

令和3年度当初予算・令和2年度2月補正

| | |
|------|----------------------------|
| 支出科目 | 款：教育費 項：教育総務費 目：私学振興費 |
| 担当課 | 学事課 |
| 事業名 | 私学振興補助金（一部国庫）【一部新規】 |

目的

多様化する県民ニーズに対応できる教育機会を提供するため、私立学校の個性豊かな特色ある教育の推進を支援することにより、私学教育の振興を図る。

事業説明

対象者

学校法人等

事業内容

私立学校の経常的な運営費や耐震化工事に対する補助、授業料の軽減など、学校法人等に対し助成を実施することにより、個性豊かな特色ある私学教育を支援する。

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 要求額 | |
|---------------------------------|---|-----------------|-------------------------|
| | | 令和2年度 2月補正予算 | 令和3年度 当初予算 |
| 1 経常費補助金 | 私立学校の経常的な運営費に対する補助 | | |
| 2 私立高等学校等就学支援総合対策事業 | 私立高等学校等の生徒のいる世帯に対する授業料や学費負担が困難な者に対する授業料・入学金の減免相当額等を補助 | | |
| 3 私立小中学校就学支援総合対策事業 | 私立小中学校の生徒のいる世帯に対する授業料や学費負担が困難な者に対する授業料の減免相当額等を補助 | | |
| 4 通信制高等学校教科書給与事業等補助金 | 教科書等給与に対する補助 | | |
| 5 私学共済掛金補助金 | 私学共済の長期掛金の8/1,000を補助 | | |
| 6 退職金掛金補助金 | 私立学校退職金掛金の20/1,000を補助 | | |
| 7 私学振興資金利子補給事業補助金 | 私立学校の耐震改修等に係る借入に対して利率1%相当を補助 | | |
| 8 連盟等補助金 | 連盟主催の研修会等に対する補助 | | |
| 9 私立学校耐震化緊急促進事業費補助金 | 私立学校が実施する耐震化事業に要する経費の一部を補助 | | (債務2,332) 24,401,127 |
| 10 私立学校教育施設・設備高機能化補助金 | 私立学校のICT教育関連機器の導入・更新等に要する経費の一部を補助 | | |
| 11 私立学校におけるICT活用推進事業補助金 | 広島県私立中学高等学校協会が実施するICT教育環境の向上に向けた取組に対する補助 | | |
| 12 私立幼稚園の教員確保支援補助金 | 私立幼稚園における教員確保の取組に要する経費を補助 | | |
| 13 幼児教育の無償化 | 幼児教育の無償化の実施に要する経費の一部を負担 | | |
| 14 高等教育の修学支援新制度 | 私立専門学校における授業料等減免に要する経費の一部を負担 | | |
| 15 私立専門学校新型コロナウイルス感染症対策補助事業【新規】 | 私立専門学校の新型コロナウイルス感染拡大の防止のための保健衛生用品等の購入経費に対する補助 | | |
| 16 私立専門学校「職業実践専門課程」推進補助金【新規】 | 私立専門学校が「職業実践専門課程」として認定を受け継続するために必要な経費を補助 | | |
| 17 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 | 私立学校の新型コロナウイルス感染拡大の防止のための保健衛生用品の購入経費等に対する補助 | | |
| 18 私立幼稚園の感染症対策支援事業 | 幼稚園の新型コロナウイルス感染拡大の防止のための保健衛生用品等の購入経費に対する補助 | 144,489 | |
| 19 私立幼稚園のICT環境整備支援事業 | 幼稚園のICT環境を整備するために要する経費に対する補助 | | |
| 合 計 | | 144,489 | 24,401,127 |

成果目標

- 事業目標：私立高等学校の募集定員に対する入学者数の割合
(R1実績) R2. 4. 1時点 93. 3% (R3目標) R3. 4. 1時点以上

事業費 (単位：千円)

| | | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------------|-----------------|--------------------------|-----------|---------|---------|------|-----|-------|--------|------------|
| | | | 国 庫 支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 令和3年度 当初予算 | (債務2,332) 24,401,127 | 8,458,226 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,469 | 37,700 | 15,903,732 |
| | 令和2年度 2月補正予算 | 144,489 | 144,489 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 令和3年度 当初予算 | (債務2,332) 24,401,127 | 8,458,226 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,469 | 37,700 | 15,903,732 |
| | 令和2年度 2月補正予算 | 144,489 | 144,489 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 令和2年度 当初予算額 | | (債務14,242) 24,791,694 | 8,502,398 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,509 | 96,800 | 16,190,987 |

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (R2：64,850千円, R3：68,961千円)

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | |
|------|---------------------------------|
| 支出科目 | 款：教育費 項：大学費 目：大学費 |
| 担当課 | 大学教育振興担当 |
| 事業名 | 魅力ある高等教育環境構築事業（単県）【一部新規】 |

目的

県立広島大学の学部・学科等の再編及び「新たな教育モデル」を実践する叡啓大学の開設を両輪とする県立広島大学改革を着実に進めるとともに、遠隔講義システムによるネットワーク化を通じて、県内どこの大学等においても、思考・判断の基礎となるデジタルリテラシーを身に付けることができる環境の整備など、県内大学等の連携による魅力ある高等教育環境の構築を図る。

事業説明

対象者

県立広島大学・叡啓大学・県内大学・短大等

事業内容

| 1 広島県公立大学法人運営費交付金 (単位：千円) | | |
|---------------------------|--|-----------|
| 区分 | 内容 | 要求額 |
| 標準運営費交付金 | 法人の標準的な業務運営に要する経費 (人件費、教育・研究費、施設管理経費等) 【改革関連の主なもの】 ・叡啓大学学長・専任教員(14名) ・学部・学科再編に伴う新カリキュラム対応教員(5名) ・幟町キャンパスの施設管理(光熱水費・保守管理経費等) | 3,935,300 |
| 特定運営費交付金 | 特定の期間に限定される事業や年度の事情により所要額が変動する事業等に要する経費 ○高等教育の修学支援新制度への対応 ○退職手当 【改革関連の主なもの】 ・叡啓大学のネットワーク整備・図書購入等 | 417,760 |
| 小計 | | 4,353,060 |
| 2 大学の魅力づくり推進事業 (単位：千円) | | |
| 区分 | 内容 | 要求額 |
| 大学連携の取組強化による魅力づくり【新規】 | ○遠隔講義システムによる県内大学等のネットワーク化 ・遠隔講義システム関連機器等の整備支援 ・サテライトキャンパスひろしまのネットワーク環境改善 ○デジタルリテラシー提供科目の整理 | 48,518 |
| 県内大学等の魅力発信 | ○県内大学等の学問分野や取得可能資格などを取りまとめた「広島県大学情報ポータルサイト」の運営等 | 3,441 |
| 小計 | | 51,959 |
| 合計 | | 4,405,019 |

成果目標

○ ワーク目標：遠隔講義システムを活用して大学連携に係る取組を実施する大学・短大数 (R3目標)6大学・短大 (R7目標)25大学・短大

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|---------|------|-----|-----|----|-----------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 4,405,019 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,405,019 |
| 要求額 | 4,405,019 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,405,019 |
| 前年度当初予算額 | 4,571,770 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,571,770 |

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | | | |
|------|----------------------|---------|-----------|
| 支出科目 | 款：民生費 | 項：社会福祉費 | 目：社会福祉総務費 |
| 担当課 | 県民活動課・地域福祉課 | | |
| 事業名 | 再犯防止推進事業（一部国庫）【一部新規】 | | |

目的

新たに策定する「広島県再犯防止推進計画～更生支援の推進～」(仮称)に基づき、犯罪・非行をした者の更生支援を強化し、円滑な社会復帰を促進する。

事業説明

対象者

犯罪・非行をした者

事業内容

刑事司法手続きが終了した犯罪・非行をした者に対し、円滑な社会復帰をするために必要な支援を実施する。

(単位：千円)

| 内 容 | | 要求額 |
|------------------------|---|--------|
| 就労支援【新規】 | 刑事司法関係機関等と連携して必要な支援を実施 【支援対象】 就労意欲を持つ者 【支援内容】 ○就職活動支援 履歴書作成の助言、面接への同行、職場体験等 ○職場定着支援(就労後のフォローアップ) 雇用主・支援対象者双方の不安や希望の聴取、調整等 | 2,996 |
| 保健医療・福祉サービスの利用支援【一部新規】 | 広島県地域生活定着支援センターにおいて必要な支援を実施 【支援対象】 高齢・障害により自立した生活が困難な者 【支援内容】 ○福祉等の利用調整 高齢・障害者施設入所調整、介護保険サービス受給調整等 ○フォローアップの実施 利用調整をした者への助言、必要に応じ再調整 | 29,184 |
| 合 計 | | 32,180 |

成果目標

- 事業目標：①就労支援をした者の就労継続率 (R7目標)R3年度の取組結果を踏まえ設定
 ②福祉等の利用調整をした者の1年後の地域定着率※ (R7目標)88%
 [※地域定着率=住居、保健医療、福祉サービスの提供を受けている者/利用を調整した者]

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|---------|------|-----|-----|----|-------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 32,180 | 25,213 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,967 |
| 要求額 | 32,180 | 25,213 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,967 |
| 前年度当初予算額 | 23,352 | 18,833 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,519 |

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | | | |
|------|-----------------------------|---------|-----------|
| 支出科目 | 款：総務費 | 項：総務管理費 | 目：県民生活行政費 |
| 担当課 | 県民活動課 | | |
| 事業名 | 性被害ワンストップセンターひろしま運営事業（一部国庫） | | |

目 的

性被害に遭われた方が、被害を抱え込まず、被害直後から安心して総合的な支援を受けることができ、被害者の心身の負担の軽減、健康の回復を図ることのできる環境を実現する。

事業説明

対象者

性被害に遭われた方 等

事業内容

(単位：千円)

| 内 容 | | 要求額 |
|----------------------|--|--------|
| 性被害ワンストップセンターひろしまの運営 | <ul style="list-style-type: none"> ○相談窓口の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談（24時間365日） ・面接相談 ・専門支援（医療機関受診、法律相談、カウンセリング等）の紹介 ○人材の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・常勤のスーパーバイザーの確保 ・登録相談員の配置及び育成 ○性被害に遭われた方の医療費やカウンセリング費用、弁護士相談費用に係る自己負担の軽減 ○性被害に遭われた方が警察への被害届出を躊躇する場合の証拠資料採取 ○相談窓口周知のための広報の実施 | 31,960 |

成果目標

- ワーク目標：性被害ワンストップセンターひろしまの認知度（R2実績）7.4%（R5目標）13%以上
- 事業目標：性被害に遭われた方が、総合的な支援を受けることができる環境の整備

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|---------|------|-----|-----|----|--------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 31,960 | 9,700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,260 |
| 要求額 | 31,960 | 9,700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,260 |
| 前年度当初予算額 | 31,645 | 7,750 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23,895 |

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | |
|------|----------------------------|
| 支出科目 | 款：民生費 項：児童福祉総務費 目：青少年女性対策費 |
| 担当課 | 人権男女共同参画課 |
| 事業名 | 男女共同参画拠点づくり推進事業（単県） |

目的

男女共同参画社会の実現に向け、広島県女性総合センター（エソール広島）の活動拠点性を高めるため、機能の充実・強化を図る。

事業説明

対象者

県民、団体、NPO、企業 等

事業内容

エソール広島の拠点性の充実・強化に向け、県民、団体、NPO、企業等多くの活動主体を巻き込み、男女共同参画や女性活躍に関する活動の一層の活発化を図る。

(単位：千円)

| 内 容 | 要求額 |
|---|--------|
| ○エソール広島（おりづるタワー）賃借料 | 48,572 |
| ○（公財）広島県男女共同参画財団への運営費補助等 ・ 研修・交流事業：エソールひろしま大学、高校生対象の出前講座、NPO・企業等の団体相互の意見交換による交流等 ・ 相談事業：一般相談及びLGBT相談（電話・面接により実施） ・ 情報発信：HPやSNSによる情報発信、DVD・図書貸出 | 38,131 |
| 合 計 | 86,703 |

成果目標

- ワーク目標：「広島は、お互いの人権を尊重し合うことができる」と感じる人の割合
(R2実績)32.4% (R3目標)33.0% (R7目標)40.0%
- 事業目標：エソール広島の年間利用者数 (R1実績)20,322人 (R4目標)30,000人

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|---------|------|-----|-----|----|--------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 86,703 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86,703 |
| 要求額 | 86,703 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86,703 |
| 前年度当初予算額 | 86,864 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86,864 |

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | | | |
|------|-----------------------|---------|-----------|
| 支出科目 | 款：衛生費 | 項：環境保全費 | 目：生活環境対策費 |
| 担当課 | 環境保全課 | | |
| 事業名 | 海ごみ対策推進事業（一部国庫）【一部新規】 | | |

目的

海ごみに係る喫緊の問題を解決するために、市町が行う海ごみの回収・処理等の取組を支援するとともに、海ごみの発生抑制を図ることで、総合的・効果的な海ごみ対策を進める。

事業説明

対象者

県民、事業者、市町

事業内容

【産業廃棄物抑制基金充当】

(単位：千円)

| 内 容 | | 要求額 |
|----------------|---|--------|
| 海洋プラスチック対策【新規】 | 生活由来の海洋プラスチックごみ（ペットボトル等）対策を講じていくため、次の取組を実施する。 ○企業等と連携して効果的な対策を検討・実施していくための「海ごみ対策プラットフォーム」の設立・運営 ○海洋プラスチックごみの発生要因調査 ○ごみステーションや空容器回収boxの漏洩対策の検討・実施 | 15,065 |
| 海ごみ回収処理等 | 市町の実施する海ごみ対策を支援するとともに、海岸漂着ごみの実態を把握するため、次の取組を実施する。 ○市町が実施する海ごみ対策への補助 ○市町への一斉清掃の働きかけ等 ○海岸漂着ごみの実態把握調査 | 46,810 |
| 合 計 | | 61,875 |

成果目標

- 事業目標 : 飲料メーカー等との連携体制の構築 (R3目標)
調査・分析に基づく発生要因の特定、漏洩対策の検討 (R3目標)

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|---------|------|-------|-----|----|------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | 61,875 | 54,589 | 0 | 0 | 0 | 7,286 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 61,875 | 54,589 | 0 | 0 | 0 | 7,286 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度当初予算額 | 56,466 | 48,992 | 0 | 0 | 0 | 7,474 | 0 | 0 | 0 |

査定結果

要求どおり

令和3年度当初予算

| | |
|------|-----------------------------------|
| 支出科目 | 款：衛生費 項：環境保全費 目：循環型社会推進費 |
| 担当課 | 循環型社会課、産業廃棄物対策課 |
| 事業名 | デジタル技術を活用した資源循環サイクル拡大事業（単県）【一部新規】 |

目的

混合廃棄物や新素材・新製品などのリサイクル困難物に係るリサイクル施設整備への支援や、トレーサビリティ強化のための電子 manifests の普及促進、不法投棄監視におけるドローンの活用など、デジタル技術を積極的に活用し、資源循環サイクルの拡大を推進する。

事業説明

対象者

民間事業者

事業内容

【産業廃棄物抑制基金充当】 (単位：千円)

| 内 容 | 要求額 |
|--|-------------------------|
| 廃棄物排出抑制・リサイクル施設整備補助 ○廃棄物の排出抑制・リサイクル施設整備に要する費用の補助により、県内事業者の処理能力を高め、リサイクル率の向上を図る。 【補助上限額】 300,000千円 【補助率】 原則1/3 ただし、次の要件に該当する事業については補助率1/2とする。 ①デジタル技術の活用や新製品・新素材（リサイクル困難物）に関わる施設整備（R3から追加） ②廃プラスチック類やがれき類など特定の廃棄物に係る施設整備 ③CO2削減効果が高い事業 | (債務 400,000) 484,290 |
| 電子manifests加入促進事業【一部新規】 ○紙manifests多量取扱者の実態調査を行うとともに、電子manifests制度及び関連アプリケーションサービスの普及啓発を行い、廃棄物のトレーサビリティの強化を図る。 | 10,760 |
| ドローンによる不法投棄等監視強化【新規】 ○不法投棄や最終処分場の監視等にドローンを活用し、監視体制の強化を図る。 | 6,105 |
| 廃棄物適正処理対策の実証実験【新規】 ○デジタル技術を活用した廃棄物の適正処理対策について、「ひろしまサンドボックス」実証プロジェクトにおいて実証実験を行う。 | 20,000 |
| 合 計 | (債務400,000) 521,155 |

成果目標

- ワーク目標：がれき類の再生利用率 (H30実績) 90.2% (R3目標) 91.9% (R7目標) 94.2%
 廃プラスチック類の再生利用率 (H30実績) 64.3% (R3目標) 69.5% (R7目標) 76.4%
- 事業目標：施設整備補助の採択件数 (R1実績) 3件 (R3目標) 7件
 電子manifests普及率 (H30実績) 51.5% (R3目標) 58.5%

事業費 (単位：千円)

| | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|----------|------------------------|---------|---------|---------|------|--------------------|-----|----|--------|
| | | 国庫支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 財産収入 | 繰入金 | 諸収入 | 県債 | 一般財源 |
| 査定額 | (債務400,000) 521,155 | 0 | 0 | 0 | 0 | 400,000 521,155 | 0 | 0 |) 0 |
| 要求額 | (債務400,000) 521,155 | 0 | 0 | 0 | 0 | 400,000 521,155 | 0 | 0 |) 0 |
| 前年度当初予算額 | (債務300,000) 473,797 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 473,797 | 0 | 0 |) 0 |

査定結果

要求どおり